

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

(氏名) 鶴 鉄二

2025年11月10日

上場会社名 イーグル工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6486 URL https://www.ekkeagle.com/jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員財経本部長 (氏名) 村田 良伸 TEL 03-3438-2291

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月2日

決算補足説明資料作成の有無: 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	i	営業利	益	経常利	益	親会社株主に 中間純和	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	85, 510	3. 1	5, 547	30. 1	7, 231	25. 7	4, 761	75. 5
2025年3月期中間期	82, 951	1.0	4, 265	38. 2	5, 751	△17.0	2, 713	△37.3

(注)包括利益 2026年3月期中間期

9,761百万円 (一%)

2025年3月期中間期

350百万円 (△97.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円銭	円 銭
2026年3月期中間期	105. 13	_
2025年3月期中間期	59. 64	_

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	209, 930	130, 007	57. 4	2, 656. 52
2025年3月期	203, 484	122, 519	55. 9	2, 517. 54

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 120,495百万円 2025年3月期 113,830百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円 銭		
2025年3月期	_	50. 00	_	50. 00	100. 00		
2026年3月期	_	60. 00					
2026年3月期(予想)				60.00	120. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

配当予想の修正については、本日(2025年11月10日)公表いたしました「剰余金の配当および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株芸		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175, 000	4. 1	11, 700	37. 7	15, 300	27. 2	9, 800	100. 9	216. 13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更: 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料 P.8「2.中間連結財務諸表及び主な注記(3)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	49, 757, 821株	2025年3月期	49, 757, 821株
2026年3月期中間期	4, 399, 451株	2025年3月期	4, 542, 659株
2026年3月期中間期	45, 286, 660株	2025年3月期中間期	45, 492, 709株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により変動する可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料 P.3 「1. 経営成績等の概況

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当中間期の経営成績の概況	2
(2)当中間期の財政状態の概況	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1)中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3)中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(ヤグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は、売上高は855億10百万円(前年同期比3.1%増)、営業利益は55億47百万円(前年同期比30.1%増)、経常利益は72億31百万円(前年同期比25.7%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は47億61百万円(前年同期比75.5%増)となりました。

一般産業機械業界向け事業で減収となったものの、その他の全ての事業において増収となりました。売上高の増加に伴い、各段階利益においても前年同期比で増益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

「自動車・建設機械業界向け事業]

当事業は、自動車の電動化のスピードは鈍化しているものの、引き続きEVのグローバル生産台数は伸長しており、当社製サスペンション用ソレノイドバルブが搭載されている車種の販売が好調であったことから、当セグメントの売上高は459億45百万円(前年同期比3.6%増)、営業利益は15億7百万円(前年同期比123.6%増)となりました。

[一般産業機械業界向け事業]

当事業は、石油化学製品の競争激化を背景に、東南アジア地域のプラント稼働率が低下し補修需要が減少したため、当セグメントの売上高は185億67百万円(前年同期比8.0%減)、営業利益は21億59百万円(前年同期比18.7%減)となりました。

[半導体業界向け事業]

当事業は、生成AI関連分野を中心に半導体業界が回復したことに伴い、当社製品の需要も回復基調となり、当セグメントの売上高は73億62百万円(前年同期比25.2%増)、営業損失は9億79百万円(前年同期は営業損失21億15百万円)となりました。

[舶用業界向け事業]

当事業は、新造船需要、修繕需要ともに好調を維持し、当セグメントの売上高は94億83百万円(前年同期比 11.0%増)となりました。営業利益は新造船向け売上の増加幅が大きく、微増益の26億37百万円(前年同期比 0.7%増)となりました。

[航空宇宙業界向け事業]

当事業は、防衛関連を含む航空機向け製品及び宇宙向け製品の需要が堅調に推移したことにより、当セグメントの売上高は41億51百万円(前年同期比4.2%増)となりました。営業利益は増産対応にかかる費用等が生じたため、2億15百万円(前年同期比50.0%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

[資産]

当中間連結会計期間末の資産は2,099億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ64億45百万円増加しました。 これは主に現金及び預金が46億92百万円、投資有価証券が25億26百万円増加したことによるものです。

[負債]

当中間連結会計期間末の負債は799億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億41百万円減少しました。これは主に買掛金が8億60百万円、賞与引当金が8億3百万円増加した一方、借入金が17億4百万円、未払法人税等が16億55百万円減少したことによるものです。

[純資産]

当中間連結会計期間末の純資産は1,300億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ74億87百万円増加しました。これは主に剰余金の配当により23億12百万円減少した一方、親会社株主に帰属する中間純利益を47億61百万円計上したこと及び為替換算調整勘定が40億33百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の事業環境及び当中間連結会計期間の業績を踏まえ、2025年7月25日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました通期の連結業績予想を下記の通り修正いたします。

自動車・建設機械業界向け事業において、当中間連結会計期間の実績が予想数値を上回り、下期についても売上・利益ともに前回予想を超える見通しとなりました。

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 171,000	百万円 10,600	百万円 14,500	百万円 9, 200	円 銭 203.07
今回修正予想(B)	175, 000	11, 700	15, 300	9, 800	216. 13
増減額(B-A)	4,000	1, 100	800	600	-
増減率(%)	2. 3	10. 4	5. 5	6. 5	_
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	168, 172	8, 494	12, 024	4, 877	107. 51

95, 557

209, 930

92, 115

203, 484

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

固定資産合計

資産合計

(1)中間連結貸借対照表		
		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26, 185	30, 87
受取手形、売掛金及び契約資産	35, 046	34, 23
電子記録債権	6, 247	6, 19
商品及び製品	11, 592	11, 40
仕掛品	9, 141	9, 66
原材料及び貯蔵品	15, 568	16, 11
その他	7, 677	5, 96
貸倒引当金	△89	△8
流動資産合計	111, 369	114, 37
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	28, 798	28, 83
機械装置及び運搬具(純額)	18, 080	17, 82
その他(純額)	15, 968	16, 78
有形固定資産合計	62, 847	63, 43
無形固定資産		
のれん	215	13
その他	1, 945	1, 96
無形固定資産合計	2, 160	2, 10
投資その他の資産		
投資有価証券	18, 196	20, 72
その他	9, 017	9, 39
貸倒引当金	△106	△10
投資その他の資産合計	27, 107	30, 01

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	8, 488	9, 348
電子記録債務	2, 807	2, 992
短期借入金	15, 581	13, 086
未払法人税等	2, 376	720
賞与引当金	3, 082	3, 885
その他の引当金	232	208
その他	14, 572	14, 658
流動負債合計	47, 140	44, 901
固定負債		
長期借入金	23, 676	24, 466
引当金	661	734
退職給付に係る負債	8, 023	8, 149
その他	1, 463	1,671
固定負債合計	33, 824	35, 021
負債合計	80, 964	79, 923
純資産の部		
株主資本		
資本金	10, 490	10, 490
資本剰余金	11, 827	11, 827
利益剰余金	79, 846	82, 295
自己株式	△7, 454	△7, 286
株主資本合計	94, 710	97, 326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	727	939
為替換算調整勘定	13, 056	17, 090
退職給付に係る調整累計額	5, 336	5, 138
その他の包括利益累計額合計	19, 120	23, 169
非支配株主持分	8, 688	9, 511
純資産合計	122, 519	130, 007
負債純資産合計	203, 484	209, 930

(2)中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	82, 951	85, 510
売上原価	63, 363	64, 566
売上総利益	19, 588	20, 943
販売費及び一般管理費	15, 323	15, 396
営業利益	4, 265	5, 547
営業外収益		
受取利息	283	219
受取配当金	29	23
持分法による投資利益	1, 482	1, 419
為替差益	_	116
その他	669	423
営業外収益合計	2, 465	2, 203
営業外費用		
支払利息	245	324
為替差損	693	-
その他		194
営業外費用合計	979	519
経常利益	5, 751	7, 231
特別利益		
固定資産売却益	13	5
投資有価証券売却益	252	<u> </u>
特別利益合計	266	5
特別損失		
固定資産売却損	0	_
固定資産除却損	32	12
特別損失合計	32	12
税金等調整前中間純利益	5, 984	7, 225
法人税等	1, 476	1, 401
中間純利益	4, 508	5, 824
非支配株主に帰属する中間純利益	1, 795	1,062
親会社株主に帰属する中間純利益	2,713	4, 761

(中間連結包括利益計算書)

		(1 2
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	4, 508	5, 824
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 76$	211
為替換算調整勘定	△3, 399	2, 699
退職給付に係る調整額	△114	△171
持分法適用会社に対する持分相当額	$\triangle 567$	1, 198
その他の包括利益合計	△4, 157	3, 937
中間包括利益	350	9, 761
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	$\triangle 1, 115$	8,809
非支配株主に係る中間包括利益	1, 466	951

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効 税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	l	半導体 業界向け 事業	舶用業界向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
外部顧客への売上高	44, 364	20, 175	5, 881	8, 545	3, 985	82, 951	_	82, 951
セグメント間の内部売上高 又は振替高	91	83	_	5	_	180	△180	_
11111111111111111111111111111111111111	44, 455	20, 258	5, 881	8, 550	3, 985	83, 131	△180	82, 951
セグメント利益又は損失(△)	674	2, 657	△2, 115	2, 620	431	4, 267	$\triangle 2$	4, 265

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△2百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - 2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	自動車・ 建設機械業 界向け事業		半導体 業界向け 事業	舶用業界向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
外部顧客への売上高	45, 945	18, 567	7, 362	9, 483	4, 151	85, 510	_	85, 510
セグメント間の内部売上高 又は振替高	83	121	0	0	_	206	△206	_
計	46, 029	18, 689	7, 362	9, 483	4, 151	85, 716	△206	85, 510
セグメント利益又は損失(△)	1, 507	2, 159	△979	2, 637	215	5, 541	6	5, 547

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額6百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - 2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。